

## 生徒の活躍（模擬国連）

令和6年10月11日

9月15日にオンラインで「全日本高校模擬国連大会」予選大会が行われ、2年9組 清家 心実さんと 矢部 航資さんのチームが、見事に予選を突破し、11月16日、17日に東京・国連大学で行われる全国大会に出場することが決まりました。

模擬国連では、出場者が各国の大使になりきり、国連の会議と同様にテーマに沿って自国の国益を損なわないよう議論していきます。今回二人はサウジアラビアの大使になり、非常任理事国数の拡大や安全保障理事会の透明性について、約20カ国の大使と激論を交わしました。国やテーマは1ヶ月前に提示され、そこから自国のこれまでの政策はもちろん、文化・宗教や歴史など、さらには周辺国についても理解を深め、どう主張していくのかを準備しなければなりません。会議では、各国の主張を聞きつつ、自国の利益を保ちながら問題解決策を探っていくという高度な議論が行われます。

二人は、「単にニュースとして見て知ることは異なり、物事を真に理解して国の代表として発言する大変さや面白さを感じた」、「AかBのどちらかという議論ではなく、落としどころを探りながら、柔軟にその場で質問に対して回答することが楽しかった」と、充実した表情で話してくれました。数日後には、全国大会で議論するテーマや担当国が提示されるようです。

楽しみながら、苦しみながら準備を進め、会議で堂々と議論してくれることを期待します。

